



☆ JBN 外1221 (産業、ソフトウェア) (07・10・4)

【産業担当デスク殿】27782

◎ iHAMMS フロントデスク

マイレージ処理でマーカー社が発表

【オーランド (米フロリダ州) 3日 PRN=共同 JBN】マイレージサービスのフリークエント・フライヤー・プログラム (FFP) を管理するホテル向けにウェブベースのソフトウェア・ツールを提供する世界最大手独立系プロバイダーであるマーカー・インフォコム (Marker InfoComm Inc.) 社は3日、最新のソフトウェア製品である iHAMMS フロントデスク (FrontDesk、登録商標) のベータテストを成功裏に完了したと発表した。

iHAMMS フロントデスクは、ビジネス旅行が盛んなドイツのシュタイゲンベルガー・ホテル・フランクフルトエアポートで9カ月余り利用され、その反応は素晴らしかった。iHAMMS フロントデスクによって、多忙なフロントデスク環境にあるホテルのスタッフは、世界中の航空会社が即座にデータを収集することができるよう、宿泊客の FFP カードをコンピュータ上で読み取ることができる。

シカゴにあるホテルもまた、iHAMMS フロントデスクをテストして同じ結果を得ている。

マーカー・インフォコムのカーク・スティーブンス社長兼最高経営責任者 (CEO) は「当社の新しいデスクトップ・ツールは、忙しく立ち回るフロントデスク職場にいるホテルスタッフの背中の位置で作動するよう設計されている。このツールはまた、統合スマート汎用カードリーダーを含み、チェックインやチェックアウトの際に FFP カードを提示する顧客のカードデータを収集するため、世界のどのような航空会社が発行した磁気ストライプの航空カードでも読み取り機に通すことができる」と語った。

米フロリダ州アルタモントスプリングズにあるマーカー・インフォコム社は、世界のほぼ2000のホテル向けに多くの接客計画を管理し、33の航空会社と接続している。同社顧客はアメリカン航空、デルタ航空、ニューオータニホテル (東京)、日航国際ホテル (東京)、アルトホフ・ホテルズ・アンド・リゾーツ (ドイツ・ケルン)、コーラル・インターナショナル・ホテルズ・リゾーツ&スパ (ドバイ)、ワールドホテルズ (ドイツ・フランクフルト)、ホテル連合のリーディングホテルズ・オブ・ザ・ワールド (ニューヨーク)、ミレニアム・コプソーン・ホテルズ (ロンドン、シンガポール)、ニーマン・マーカス (ダラス) などが含まれる。

マーカー・インフォコムは最近また、iHAMMS ソリューションスイートに関連する特別のウェブサイト (<http://www.ihamms.com>) を立ち上げた。iHAMMS は、国際ホテルエアライン・マイレージ・マネジメント・システム (International Airline Mileage Management System) の略称で、現在世界のホテルと航空会社の提携関係を支援する4つの異なる製品を提供している。

(了) ▽問い合わせ先 Mary Grieder of Marker InfoComm Inc, +1-407-754-9739, mgrieder@markerinfo.com Web site: <http://www.ihamms.com>